

### 子育ての息抜きにもどうぞ 身近な場所での子育て支援

市では身近な場所でさまざまな子育て支援を行っています。子育ての息抜きに、ぜひ利用してください。

子育て支援センター ☎77・1121。

#### 子育て支援センター

子育て支援センター、綾南サロン室、大上サロン室は、親子で自由に遊んだり、子育て中の仲間と話したり、子育ての悩みや不安を相談できる場所です。

親子で参加できる「コミュニケーション力養成講座」「ランチ会」「イライラしない子育て講座」など、子育て支援のプログラムやイベントも実施しています。同センターの様子は、市ホームページのムービーチャンネルあやせの「保健福祉プラザ」でも紹介しています。

#### 地域での子育て支援

市内6か所の保育園に併設されている地域育児センターでは、園庭開放や子育てサロンを実施し、子どもを持つ保護者の有志が作る子育てサークルでは、親子で楽しく参加できる活動を行っています。子育て支援センターでも、移動サロン、年齢別サロン、公園ひろばを実施し、地域育児センター、子育てサークルとともに、地域での子育て支援の充実を図っています。

### 親子で調理を楽しみながら 規則正しい食生活を学ぶ

6月2日(土)11時~12時30分、保健福祉プラザで「親子で楽しむランチ会」を開催します。

親子で一緒に簡単な調理を楽しみながら、栄養バランスの取れた食の体験や簡単な調理のメニューを知ること、規則正しい食生活や栄養バランスの取れた食事の大切さを学びます。市内在住で2歳以上の未就学児と保護者対象。定員20組(申込順)。2歳未満の子の保育あり(定員6人。申込順)。飲み物と手拭き持参。☎5月2日~18日に子育て支援センター ☎77・1121か直接。



## 約6割の市民が市政に納得 望まれる子育て環境の充実 市民納得度調査結果

昨年10月に実施した市民納得度調査結果の概要をお知らせします。27年度(29年度の市の取り組みに対し、市民の皆さんがどの程度納得しているのかを調べたもので、18歳以上の市民3000人を無作為抽出し、865人から回答がありました(有効回収率28.8%)。

その結果、納得度の平均は58.0%で、おおむね6割の方が納得していることになりました(有効回収率28.8%)。

【調査結果】調査に当たっては、「取り組みの効果」「重要度」「予算の配分」の3項目について、市民の住み心地として、本市の住み心地として、

【居住環境や施策展開への意識】「居住環境や施策展開への意識」を伺ったところ「住みよい」「まあ住みよい」と答えた方は、経年変化で見ても、最も多い割合となり、7割を超えています(グラフ1参照)。

【納得度の高い上位3施策】「納得度の高い上位3施策」を伺ったところ「資源循環型社会の構築」が最も高い割合となり、69.8%となりました。

【納得度の低い上位3施策】「納得度の低い上位3施策」を伺ったところ「公共交通ネットワークの整備促進」が最も低い割合となり、46.5%となりました。

【充実すべき施策の上位3施策】「充実すべき施策の上位3施策」を伺ったところ「子育て環境の充実」が最も高い割合となり、27.7%となりました。

「居住環境」を伺ったところ「住みよい」「まあ住みよい」と答えた方は、経年変化で見ても、最も多い割合となり、7割を超えています(グラフ1参照)。

「定住意識」では「住み続けたい」「できれば住み続けたい」と答えた方は、経年変化で見ても、最も多い割合となり、7割を超えています(グラフ2参照)。

とを目的に、各施策に対する評価と意見を、座談会形式で直接市民から聴く機会として、グループインタビューを実施しました。

し、1グループあたり3人程度、3日間で6グループ(計16人)にインタビューを実施しました。その声の一部を紹介します(左の「グループインタビューでの意見の一例」参照)。

工業の振興、企業誘致の推進：造成などにより大きな企業が来ることで、近隣の企業との取引が始まるので、有益である。職場と自宅が近く、通勤に時間がかからないことはとても意味があること。

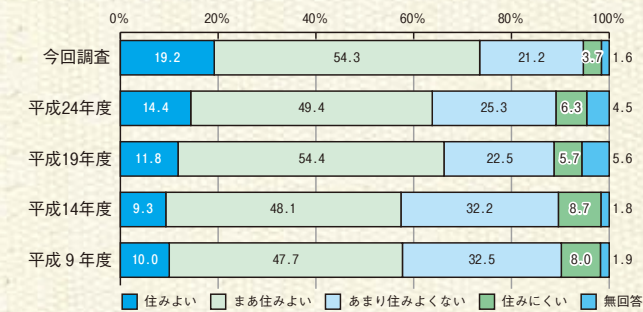
表1 ■アンケートの回答項目

あなたの判定		4 取り組みの効果 知られない
1 満足(妥当)	4	
2 やりすぎ(必要以上の効果)		
3 もっとやるべき(効果不十分)		
重要度		「重要度」予算の配分の回答は不要です
1 重要である		
2 やや重要である		
3 あまり重要でない		
4 重要でない		
予算の配分		
1 妥当である		
2 縮小すべき		
3 増加すべき		
4 税金を使って取り組む必要がない		

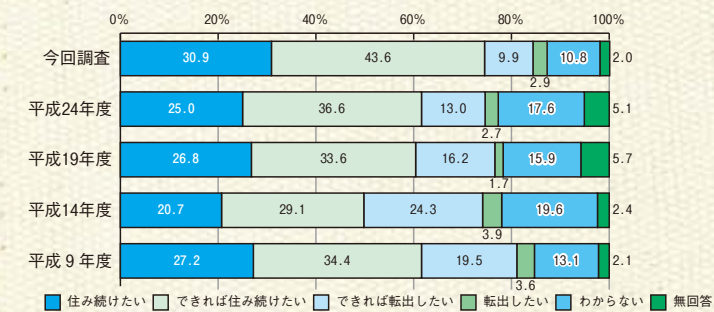
表2 ■各設問における上位3施策

【取り組みの効果「満足(妥当)」の割合】			単位: %
順位	施策名	割合	
1	資源循環型社会の構築	69.8	
2	生き生きと暮らせる健康づくり・食育の推進	66.8	
3	下水道の整備と管理	65.4	
【重要度のスコア 平均3.257】			単位: 点
順位	施策名	割合	
1	交通事故のない安全なまちづくり	3.530	
2	火災予防と消防力の強化	3.511	
3	災害に強いまちづくり、防災体制の充実	3.505	
【予算の配分「妥当」の割合】			単位: %
順位	施策名	割合	
1	資源循環型社会の構築	74.9	
2	安全で安心な消費生活の実現と市民相談体制の充実	72.2	
3	下水道の整備と管理	72.1	

グラフ1 ■居住意識の推移 単位: %



グラフ2 ■定住意識の推移 単位: %



子育て環境の充実: 子育て支援センターなど居場所を見つけて行くことができる保護者は良いが、行くことができない保護者を救ってあげることが課題であると思う。

高齢者福祉の充実と生きがいづくり: 元気な高齢者が動ける環境づくりが必要になると思う。もっとお金をかけてもいい。介護=介護施設という図式ではなく、高齢者が生き生きできるお金の使い方と制度設計を行ってほしい。



グループインタビューでの意見の一例

※調査結果の比率は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります